

じっけん
実験のポイント

みなさんは、植物がどうやって、根から 吸収 した水分を根よりも高いところにある葉にとどけているか考えたことはありますか？この 現象 は、毛細管 現象 とよばれています。この 実験 ではその仕組みを 利用 して、水を飲む鳥を作ります。自分だけの鳥をつかって、体の長さ、太さ、水の 量 などがちがうと、どんな時に水を飲む回数がふえるかを 観察 してみよう！

も もの
持ち物 筆記用具ふくそう
服装 動きやすい 服装 (サンダルは禁止)じっけん
実験メニュー

1. 仕組みを学ぼう！
2. 作ってみよう！
3. 動かしてみよう！
4. 理解を深めよう！

かんが
考えてみよう

水飲み鳥を作ってみよう！ どうすれば早く水を飲むようになるかな？

じっけん げんり 実験の原理

今回作る水飲み鳥は、毛細管現象^{かんげんしょう}によって、ストロー内のティッシュの中を水が移動^{いどう}することで重心が移動^{いどう}します。これによって、水飲み鳥の首が持ち上がり、水を排出^{はいしゅつ}します。これを繰り返すことで、水飲み鳥が動き続^{つづ}けます。

みじか かんげんしょう 身近な毛細管現象

・みなさんの作る水飲み鳥の仕組みである毛細管現象^{かんげんしょう}は、植物が根から吸収^{きゅうしゅう}した水分を葉に送るときに使われています。

・過度^{かど}の灌漑^{かんがい}によって引き起こされる塩害^{えんがい}が発生する仕組みの一つです

ちゅういじこう 注意事項

じっけん
実験では、画用紙を切る際^{さい}にはさみを使用します。